【芦屋学園】 学内システムへの不正アクセスに関するご質問と回答

2026/11/20 時点

Q1.個人情報は実際に漏えいしたのかでしょうか

A. 実際の漏えいの有無は現時点では調査中です

Q2. 学生・教職員のどちらの情報が対象ですか？

A. 学生・教職員のどちらも対象ですが、不正アクセスのあったデータの種類に違いがあります

Q3. どのような個人情報が不正アクセスの対象となったのでしょうか？

A. ＜大学生、大学院生＞　※卒業生含む（卒業時点の情報）

氏名、生年月日、住所、電話、メール、出身校・学歴、学籍番号、所属、学年、履修情報
ポータルサイト認証情報、学内アンケート回答情報（ポータルシステムを利用して回答たもの）
（保護者様の情報は含まれておりません）

学園高校・中学校の生徒、附属幼稚園の園児および保護者様に関する情報への不正アクセスは確認されておりません。

＜教職員（大学、学園高校・中学校、幼稚園、法人事務局）＞　※退職者含む（退職時点の情報）

氏名、生年月日、教職員番号、給与・控除・振込額、雇用保険番号、年末調整関連（保険料等）、マイナンバー情報（暗号化された状態）、ポータルサイト認証情報

※マイナンバーそのものは安全性の高い暗号化方式により保護されており、復号（暗号化の解除）に必要な情報は別途厳格に管理しておりますが、これまでの調査では、暗号化の解除に必要な情報への不正アクセスは確認されておりません。
このため、第三者がマイナンバーを読み取ることは、技術的に極めて困難であるとされています。

Q4. 自分の個人情報も対象になっていますか

A. 具体的な対象者・人数については現時点では調査中です

Q5. 個人情報の不正利用や不特定多数への公開はされていませんか？

A. 現時点では個人情報の不正利用や、不特定多数への公開は確認されていません

Q6. 不審なメールや連絡が届いた場合はどうすればよいですか？

A. 本学を騙るなどの不審な電話、メール、SMS 等を受信された場合は、応答・開封せず、記載された電話番号や URL 等へのアクセスはしないようお願いいたします。

Q7. 今回何が起きたのですか

A. 2026 年 10 月 14 日に運用しているシステムのサーバが高負荷状態となり、状況を確認したところ外部からの不正アクセスの恐れがある事を確認しました。
その後の調査で、10 月 22 日に内部データベース上の個人情報等へアクセスされた痕跡が確認され、この度不正アクセスのあった項目が判明しました

Q8. 今回の不正アクセスの原因は何ですか？

A. これまでの調査により大学のポータルシステム（掲示板やお知らせ配信等のシステム）にセキュリティ上の脆弱性があったことが確認されています

Q9. 詳細の調査はどのような機関が行っていますか

A. 情報セキュリティ関連の事業を行っているセキュリティ専門会社で調査を行っています

Q10. 詳細の調査結果はいつ判明する見込みですか？

A. 12 月上旬～中旬ごろを見込んでいます

Q11. 今回の不正アクセスを受けて、どのような対策や再発防止策を講じていますか？

A. 事案発覚後、不正アクセスのあったシステムの環境は隔離/閉鎖し、その環境を再利用することなく、新たな環境に脆弱性の対応が完了したシステムを再構築して運用を再開しています
不正アクセスの入り口となったポータルシステムについては全利用者のパスワードをリセット（変更）して、利用を再開しています
また、外部専門機関による調査結果を踏まえ、システムおよび運用の見直しなど、必要に応じて再発防止のための措置を講じてまいります。

Q12. 今後、新たな事実が判明した場合は、どのように知らせてもらえますか？

A. 新たな事実が判明した場合には、本学ウェブサイトにおける公表でご報告いたします。
また必要に応じて個別の案内の実施やその方法についても検討いたします

Q13. 今回の件について、どこに問合せすればよいですか？

本件に関するご質問やご不安な点がございましたら、下記の専用お問合せフォームまでお問合せください
お問い合わせ内容の確認・管理の為、原則メールでのご回答とさせていただきます

＜学内システムへの不正アクセスに関する個人情報お問い合わせフォーム＞
https://forms.gle/mjDZgiiwVeQGmX8F6

QR コードからのアクセスはこちら　→